

日 時：令和元年 10 月 24 日（木）18 時 30 分 ～20 時 00 分

場 所：館山松崎交流センター

対象地区：館山、松崎、松館

参加人数：15 人

■要望、質疑応答

| 内 容 |
|--|
| <p>○猫の飼育について</p> <p>（市民から）</p> <p>町会内に野放し状態で猫を飼っている方がおり、近隣住民とトラブルになっている。市の方から指導等できないものか。</p> <p>（市から）</p> <ul style="list-style-type: none">・担当課である市民課へ確認するよう指示する。 |
| <p>○松崎地区農業集落排水処理施設からの悪臭について</p> <p>（市民から）</p> <p>松崎地区農業集落排水処理施設からの悪臭に困っている。風下になっている家の中に臭いが入ってきており、私自身も施設の近くでハウス栽培を行っているが、雨が降った際には臭いがこもり大変である。ある程度は仕方がないと思われるが改善できないものか。</p> <p>（市から）</p> <ul style="list-style-type: none">・今年度から施設の更新に入っている。今後の対応については、町会長と連絡を取りながら進めていく。 <p>（市民から）</p> <p>施設の管から流れ出る水がすごい臭いである。風が吹けば町会全体に行き渡り、洗濯物は干せず、家の窓も開けられなくなる。</p> <p>（市から）</p> <ul style="list-style-type: none">・担当課へ現時点での対応策がないか調査するよう指示する。 <p>（市民から）</p> <p>以前、担当課に確認していただいたところ、破損していた部品があり、交換すれば多少改善するのではないかとこのことで対応してもらったが臭いがおさまらなかった。</p> <p>（市から）</p> |

- ・臭いがするという事はどこかに原因があると思われるので、応急的に何かできることがないかということも含め町会長へ報告する。
- ・市内には、館田、大坊、松崎、広船、日沼、久吉、古懸地区に農業集落排水処理施設があり、日沼地区に関しては公共に接続する計画がある。それ以外の6カ所については、優先順位を決めて改修していくこととなる。

○横断歩道の設置について

(市民から)

松崎小学校側から来る小学生が館山松崎交流センターを利用する際、一旦、小学校の前で歩道側に渡り、その後センター側に行くため再度道路を渡る必要があるが、横断歩道がなく、センターの先にある信号の箇所まで横断してから来ている。信号の手前で渡れるよう横断歩道を設置できないものか。

(市から)

- ・横断歩道については市で設置することができない。現場を確認し、警察へ要望する。

○女子囃子組について

(市民から)

今年、「10市大祭典」を見にいったが、女子囃子組で笑顔の方が少ない印象を受けた。他の市の方は笑顔があり活気もあった。もっと笑顔で平川市をPRしていただきたい。

(市から)

- ・女子囃子組は平川市をPRするため結成された団体で、イベントがあればPRねぶたと共に各地を回っている。笑顔で出演していただけるようお願いする。

○新体育館について

(市民から)

新しい体育館はいつ頃完成になるのか。

(市から)

- ・新しい体育館は今年中に完成し、来年4月1日から供用を開始する予定である。供用開始前にはイベント等も予定している。先月、内部を確認したがほぼ完成しており、現在は屋根の工事に入っている。

○柔道クラブについて

(市民から)

平川市には、子供たちに柔道を教えるクラブはないものか。そのようなクラブ等があれば将来有望な選手が輩出されるのではないか。

(市から)

- ・柔道のクラブはないが、旧尾上町に指導者がおり、B & G尾上体育館に隣接する尾上武道館で練習を行っていると思う。現在建設中の新体育館には、どの競技にも対応できるサブアリーナがある。尾上武道館も古くなってきているため、柔道、剣道をサブアリーナでできないか検討している。

○新体育館完成後の平賀体育館について

(市民から)

新しい体育館が完成すれば、平賀体育館はどうなるのか。

(市から)

- ・新体育館は、防災関係の事業を活用し建設しており、大規模な災害が発生した時、避難所として利用できるような様々な防災に関する機能を持たせているため、市の負担は3割で済むこととなる。
- ・この事業を活用した場合、元の体育館の取り壊しについては、ある程度の期間が経過しないとできないこととなっているため、平賀体育館は今後も使用する。

(市民から)

耐震的には問題ないのか。

(市から)

- ・もちろん問題なく、まだまだ使える状態である。現状、利用者も多いため、使用できるうちは使用し、使用できなくなったら廃止する。

○2025年青森国体について

(市民から)

2025年に青森県で国体が開催されるが、平川市では何か競技は行われるのか。

(市から)

- ・平川市では「ウエイトリフティング」が行われる予定である。その他には、オープン競技である「グラウンドゴルフ」と「エアロビクス」について予定している。

○台風19号の被害等について

(市民から)

先日の台風19号の際、避難場所を設置したとの内容がテレビに流れていたが、平川市内で大きな被害はあったのか。

(市から)

- ・市内では被害がなかった。自主避難所については各集会所に依頼し、開設していただいている。今回は4カ所で開設していただき、数名であるが自主避難された方がいた。

(市民から)

本来、避難場所は集会所ではなく「館山松崎交流センター」と「松崎小学校」になっているのではないかと。

(市から)

- ・緊急避難の場合は「館山松崎交流センター」と「松崎小学校」になっている。

(市民から)

自主避難と緊急避難の判断はどのようにすればよいか。

(市から)

- ・市から町会長へ連絡することとしている。

(市民から)

過去に平川の土手が崩壊したことがあり、怖い思いをした。

(市から)

- ・平川が氾濫した場合、この辺において相当の被害が想定される。平成25年の大雨の際は、引座川の土手が崩れるなどの被害があった。台風の際は強風に対する警戒も必要であるが、水に対する危機感も持つべきであると感じた。

○平川の砂利の採取および立木の伐採について

(市民から)

平川では、以前は砂利を採取する者がいたため、ある程度川底が整理されていた。しかし、現在は採る者がおらず、底があがってきており、大雨が降ったときに危険を感じる。

また、川岸の大きくなったアカシアの木にカラスが巣を作り、付近の農作物にいたずらをして困っている。町会で伐採しようと計画しているが勝手に実施してよいものか。

(市から)

- ・現在は、川から採取された砂利の需要がないため採る者がいない。土砂等が川底に堆積しているのは事実であり、川や水路の土砂撤去や雑木伐採についての町会要望も多い。市内のほとんどの川は県管理であるが、要望があがる度、県の方へはお願いをしている。今年度は、日沼地区から田舎館村方面の一部区間について、土砂撤去を実施しているが、県でもなかなか予算が確保できない状況である。

| |
|--|
| <ul style="list-style-type: none"> 立木の伐採については、内水面組合や野鳥や生物を保護する団体との間で手続きをとる必要があるが、地元で協力してくれるのであれば市の方で県と協議してみる。 |
| <p>○志賀坊森林公園のPRについて</p> <p>(市民から)</p> <p>先日、ラジオで青森県の3大夜景について放送されていた。その1つが、平川市の志賀坊森林公園とのことである。知らない方が多いと思われるためもっとPRしてはどうか。</p> <p>(市から)</p> <ul style="list-style-type: none"> 志賀坊森林公園のほかにも、盛美園、世界一の扇ねぶたなども発信していきたい。 |
| <p>○健康診断について</p> <p>(市民から)</p> <p>毎年、健康診断を受けているが、結果の連絡が来るまで約1カ月かかる。もっと早くならないものか。</p> <p>(市から)</p> <ul style="list-style-type: none"> 健診については、青森市にある総合健診センターで受診することになるが、市の方へは2から3週間程で結果が送られてくる。その後、市の方で整理等の作業があるため、受診者への連絡までに約ひと月を要している。 健診において異常が見つかり、早期に精密検査等が必要な方については10日から2週間程で結果をお知らせしている。そのような方以外については約1カ月を目途に結果説明会を開催し、保健師が結果を説明することとしている。 |
| <p>○保健協力員について</p> <p>(市民から)</p> <p>町会ごとに保健協力員の人数は決まっているのか。引き受けてくれる方がおらず苦勞している。</p> <p>(市から)</p> <ul style="list-style-type: none"> 人数については決まっている。現在の保健協力員は来年2月に任期が満了するため、各町会へ推薦者のお願いをする予定となっている。どの町会でも引き受けてくれる方がなかなか見つからず苦勞しているようだが、今後も協力をお願いしたい。 |
| <p>○平川診療所について</p> <p>(市民から)</p> <p>今後の平川診療所の方向性についてお聞きしたい。</p> |

(市から)

- ・平川診療所に関しては、永洞医師が近日中に退職するという事で非常に厳しい状況である。市でも弘前大学医学部へ医師派遣の要望をしているが、なかなか難しいとのことである。弘前大学では、月曜日の午前中半日のみなら医師を1名派遣してくれるとのことであった。今後は、阿部医師1人になるため、午前中のみ運営していくことになると思われる。利用している患者もおり簡単に廃止することはできないため、引き続き医師確保に努めてまいりたい。

○櫻田誠一氏からの寄贈物について

(市民から)

櫻田誠一氏が生前、市に「ひらかわ音頭」のCDを1,000枚程寄贈していると思うが、その後どうなったものか。

(市から)

- ・著作権等の問題があり、寄附していただいたものの公表や音楽を流したりすることはできないのではないかと結論に至ったため、書庫で保管していると聞いている。

(市民から)

櫻田誠一氏は著作権も含めて寄附したはずである。

(市から)

- ・こちらで改めて調べることにする。

○「広報ひらかわ」について

(市民から)

「広報ひらかわ」の表紙の「平川」が漢字からアルファベットに変わったのはなぜか。

(市から)

- ・昨年度、若い人にも「広報ひらかわ」に親しみをもってもらいたいという思いから体裁を一新した。その際、文字を漢字からアルファベットへ変更させることとした。なぜアルファベットを使用するのかなど色々な意見もいただいているが、一方で見やすくなったとの意見もある。